

地震学 & 減災学講座

terra ko ya

あぶやま・まんてん地球子屋

地球は今日も揺れている...

会場：京都大学 阿武山観測所

定員：30名・申込先着順

参加費：無料

この度、約2ヶ月に1度開催する一般市民向けの新しい講座シリーズをスタートします。各回、さまざまな分野から講師を招き、最新の地震学とその周辺の多様な分野、また防災・減災に関する分野から話題を提供し、学びを共有します。

前半は講義、後半には質疑応答や、実習的内容、また講師と参加者との双方向でのやりとりなどを織り込む3hのプログラムを、各回ごとテーマに基づいて実施します。

ぜひご参加ください！

※注：この講座には、通常の見学会で行うプログラムは含まれておりません。

ABUYAMA

第1回

11月28日(土)

14:00-17:00

祖先が被災したかもしれない地震

ゲスト：加納 靖之さん

京都大学防災研究所 地震予知研究センター 助教
専門分野：地震学

地震計ではかるだけが地震について調べる方法ではありません。古文書を読みといて過去に発生した大地震について調べるとい研究分野があります。むかしの人が書いたものを読みながら、現代に発生する地震について考えてみましょう。

第2回

2016年1月23日(土)

14:00-17:00

地震学から 宝石合成まで

ゲスト：伊東 和彦さん

京都学園大学バイオ環境学部 准教授
専門分野：地球内部物理学

地震を研究することによってどのようなことがわかるのでしょうか？地震学のうち、地震波解析を出発点に、宝石合成に至るまでの道筋を、理論・観測・実験などの具体例を交えつつ考えます。

第3回

2016年3月26日(土)

14:00-17:00

地震と鉄道

ゲスト：林 能成さん

関西大学社会安全学部 准教授
専門分野：地震学・地震防災

私たち都市部に住む人間にとって、鉄道のない生活は考えられません。また日本に住む以上、地震を考慮しない人生設計も考えられません。「ユレダス」、「構造物の補強」、「津波避難」など、鉄道の地震への備えを紹介し、先進的な部分や、残された課題を見つけます。

新講座
シリーズ
開催!!

申込み方法：

ホームページの申込フォームから、各回ごとにお申し込みください。先着順

受付期間：11月16日(月)10:00～(定員に達した時点で受付を〆切ります。)

※詳細はホームページをご覧ください。詳しいご案内は申込みいただいた方にお伝えします。

<http://www.abuyama.com>

実施：京都大学防災研究所 地震予知研究センター & 巨大災害研究センター
阿武山地震サイエンスミュージアムプロジェクト

所在地：〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 944 ウェブサイトであらかじめアクセスをご確認ください。

問い合わせ：TEL:072-694-8848 (平日 10:00～15:00) (お問い合わせのみ。TELでの申込みは受け付けておりません。)

